（概要版）

相手意識や目的意識を明確にもってまとめ表現する力を高める総合的な学習の時間の指導の工夫

－プレゼンテーションのための企画書を取り入れて－

長期研修員　　神林　美紀

主題設定の理由

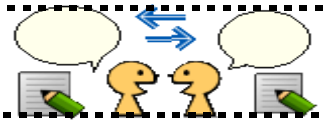
児童の実態

体験活動や
調べ学習は
楽しかったけど･･･

調べたことを
どうやって
まとめたらいいのかな。

新しい学習指導要領では

言語活動の充実が求められています



総合的な学習の時間で求められているのは

育てたい力を
明確にした取組です

自分の考えを自分の言葉で
伝える活動を取り入れた取組です

具体的には

**体験して調べたことをまとめ、
発表し合う活動を重視することが必要です**

そこで

プレゼンテーションのための企画書を取り入れて、
**相手意識や目的意識を明確にもって
まとめ表現する力を高めます！**

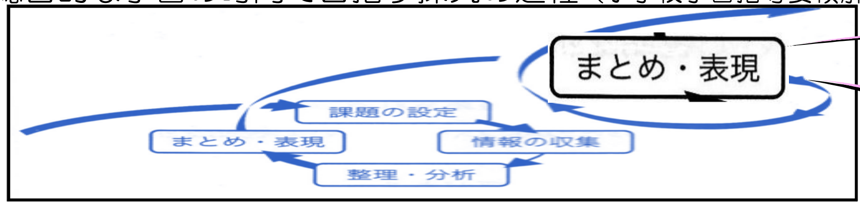
ポイント

Ｑ：相手意識や目的意識を明確にもってまとめ表現する力とは･･･
Ａ：「総合的な学習の時間の探究の過程のまとめ・表現する過程において、得られた情報と既習の知識や経験と関連付けた新しい自分の考えを、だれに伝え何のためにまとめるのかを考えながら、書き表したり口頭で説明したりできる力のこと」です。

Ｑ：プレゼンテーションのための企画書とは･･･
Ａ：「伝える相手と目的を意識しながら、伝えたい思いや内容、方法について児童の思考の流れを言葉にして記入できる一枚の紙のこと」です。

研究の対象

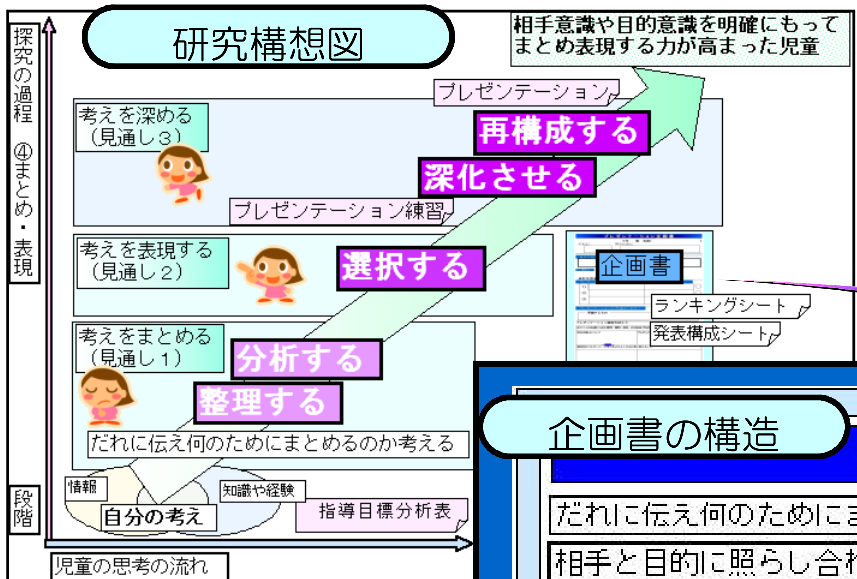
総合的な学習の時間で目指す探究の過程（小学校学習指導要領解説「総合的な学習の時間編」p 13）



総合的な学習の時間における

「まとめ・表現」にかかわるプレゼンテーション

研究構想図



指導目標分析表　↑
国語科の指導内容と関連させ、総合的な学習の時間におけるプレゼンテーションで指導したいと考えた内容を、一覧表にしたもの

プレゼンテーション
のために

１枚の紙で
相手と目的に
照らし合わせながら
児童自身が
見通しをもって

記入できる企画書

企画書の構造

企　画　書

だれに伝え何のためにまとめるのか

相手と目的に照らし合わせて
伝えたい思いを
整理する

どのことを言えば
相手に伝わるかな？

相手と目的に照らし合わせて
適切な表現方法であるかを
分析する

相手に分かってもらうには
この方法はどうかな？

相手と目的に照らし合わせて
最適な内容と表現方法を
選択する

プレゼンテーションでは
この順番で
こんな資料を使おう。

発表資料の作成

プレゼンテーション練習

発表資料の見直し

伝える内容や表現方法が
妥当であるか検証して
深化させる

検証を基に伝える内容や表現方法を
再構成する

うまく伝わってない。
もっといい方法があるかな？

よりよくなるように内容や
方法を考え直そう。

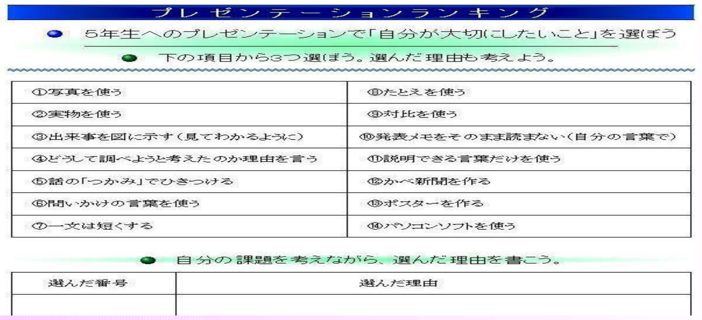
実際の授業の様子

検証単元「いざ鎌倉」小学校６年

①課題の設定（３時間）
②情報の収集（１４時間） 修学旅行の自由行動 学校での調べ学習
③整理・分析（２時間）
④まとめ・表現（１０時間） 本研究に関わる学習（８／10時間） プレゼンテーション（２／10時間）

考えをまとめる段階

学習のゴールを知る
伝える相手と目的を考える
伝えたい思い・表現方法を記入する


プレゼンテーションランキング
● ５年生へのプレゼンテーションで「自分が大切にしたいこと」を選ぼう
● 下の項目から３つ選ぼう。選んだ理由も考えよう。

①写真を使う	⑧たとえを使う
②実物を使う	⑨対比を使う
③出来事を図に示す（見てわかるように）	⑩発表メモをそのまま読まない（自分の言葉で）
④どうして調べようと考えたのか理由を言う	⑪説明できる言葉だけを使う
⑤話の「つかみ」でひきつける	⑫かべ新聞を作る
⑥問いかけの言葉を使う	⑬ポスターを作る
⑦一文は短くする	⑭パソコンソフトを使う

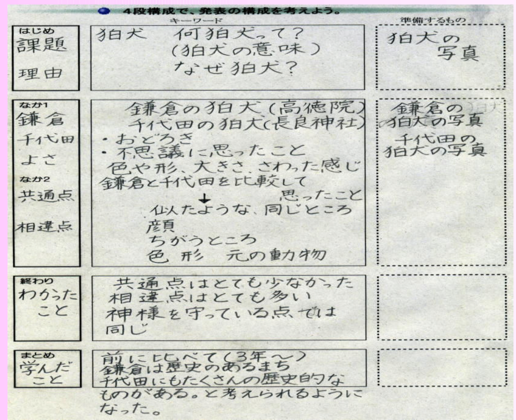
● 自分の課題を考えながら、選んだ理由を書こう。

選んだ番号	選んだ理由

補助シート「ランキングシート」
プレゼンテーションの方法が選べる

考えを表現する段階

発表資料を考える
発表資料を作成する

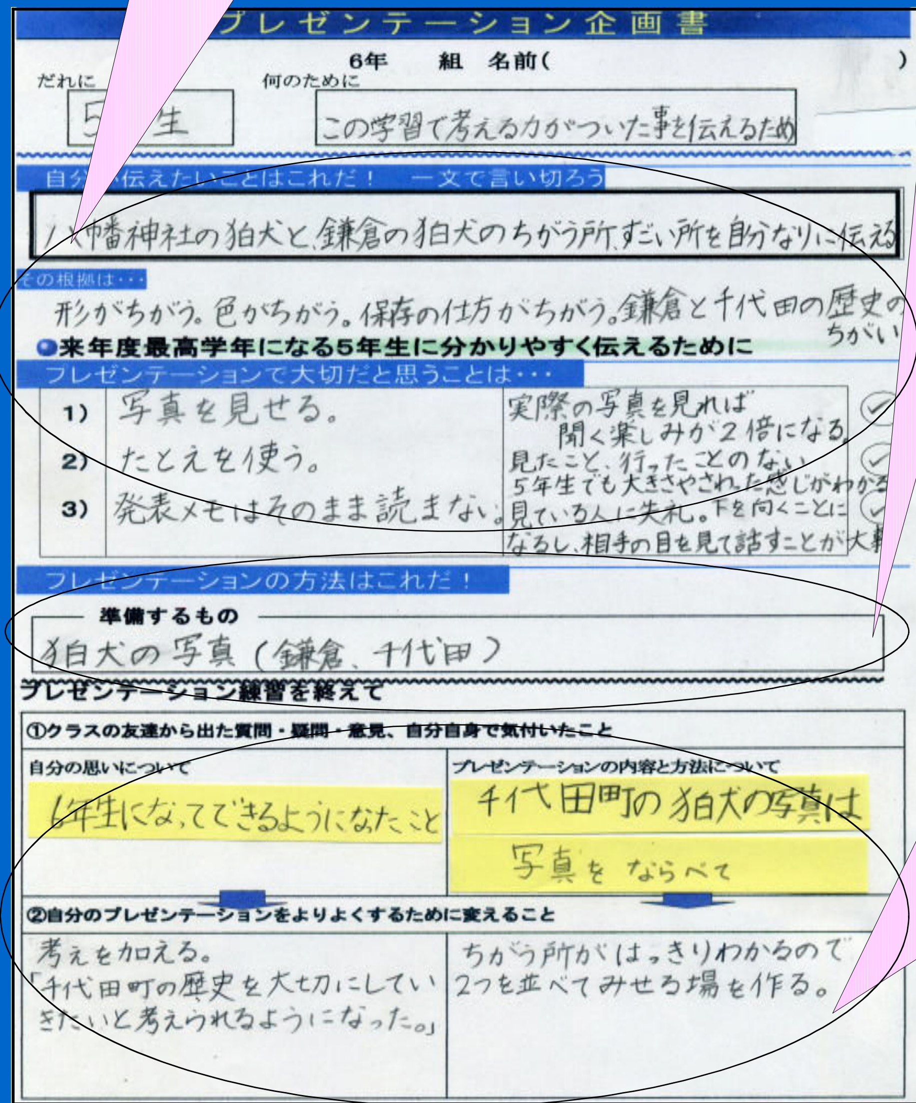

● ４段構成で、発表の構成を考えよう。

	キーワード	準備するもの
はじめ 課題 理由	狛犬　何狛犬って？（狛犬の意味）なぜ狛犬？	狛犬の写真
なか１ 鎌倉 千代田 よさ なか２ 共通点 相違点	鎌倉の狛犬（高徳院） 千代田の狛犬（長良神社） ・おどろき ・不思議に思ったこと 色や形、大きさ、さわった感じ 鎌倉と千代田を比較して 思ったこと ↓ 似たような、同じところ 顔 ちがうところ 色 形 元の動物	鎌倉の狛犬の写真 千代田の狛犬の写真
終わり わかったこと	共通点はとても少なかった 相違点はとても多い 神様を守っている点では同じ	
まとめ 学んだこと	前に比べて（３年～） 鎌倉は歴史のあるまち 千代田にもたくさんの歴史的なものがある。と考えられるようになった。	

補助シート

「発表構成シート」

←プレゼンテーションの方法や内容が詳しく書ける


プレゼンテーション企画書
6年　組　名前（　　　）
だれに：5年生
何のために：この学習で考える力がついた事を伝えるため
自分が伝えたいことはこれだ！　一文で言い切ろう
八幡神社の狛犬と鎌倉の狛犬のちがう所すごい所を自分なりに伝える
その根拠は・・・
形がちがう。色がちがう。保存の仕方がちがう。鎌倉と千代田の歴史のちがい
●来年度最高学年になる５年生に分かりやすく伝えるために
プレゼンテーションで大切だと思うことは・・・

1）	写真を見せる。	実際の写真を見れば 聞く楽しみが２倍になる
2）	たとえを使う。	見たこと、行ったことのない ５年生でも大きさやされた感じがわかる
3）	発表メモはそのまま読まない。	見ている人に失礼。下を向くことになるし、相手の目を見て話すことが大事

プレゼンテーションの方法はこれだ！
準備するもの
狛犬の写真（鎌倉、千代田）
プレゼンテーション練習を終えて
①クラスの友達から出た質問・疑問・意見、自分自身で気付いたこと

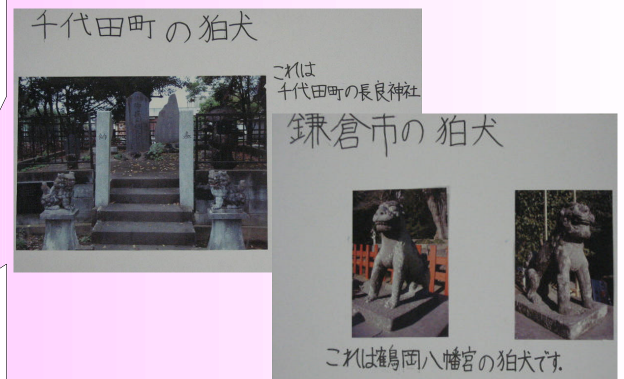
自分の思いについて	プレゼンテーションの内容と方法について
6年生になってできるようになったこと	千代田町の狛犬の写真は 写真を ならべて

②自分のプレゼンテーションをよりよくするために変えること

考えを加える。「千代田町の歴史を大切にしていきたいと考えられるようになった。」	ちがう所がはっきりわかるので２つを並べてみせる場を作る。

考えを深める段階

プレゼンテーション練習をする
発表資料や構成を見直す

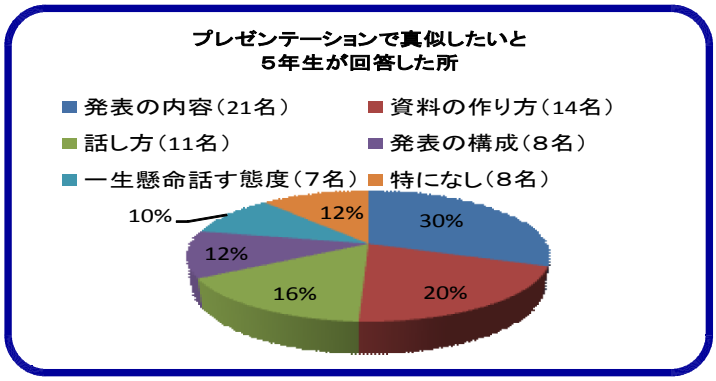


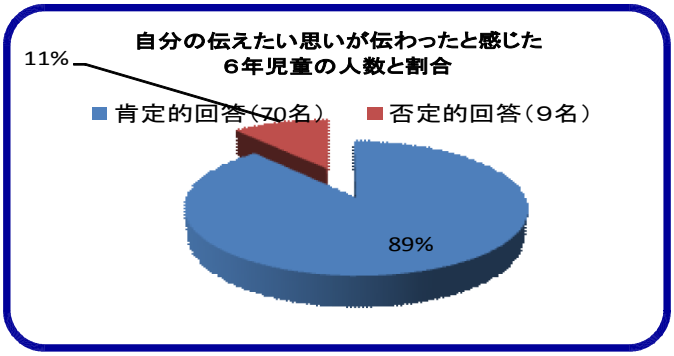
実際のプレゼンテーションの様子

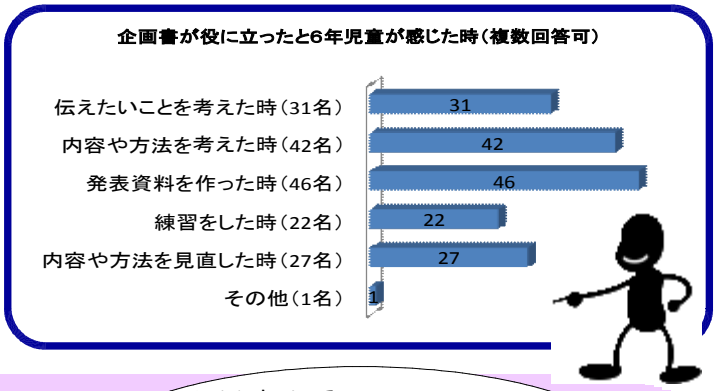
写真や地図を見せながら、詳しく説明してくれたので分かりやすかったです。

６年生がこの勉強をしてどんなことを考えたのかよく伝わってきました。

５年生







原稿をそのまま読むのではなく、順序を考えて自分の言葉で発表できました。

企画書を見て、５年生へのプレゼンテーションのために、次は何をすればいいのか考えながら学習をすすめる事ができました。

６年生

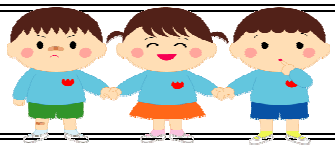
成果と課題

成果

○企画書を取り入れたことで、児童は伝える相手と目的に照らし合わせながら、プレゼンテーションまでの見通しをもって学習をすすめたり、振り返ったりすることができました。

○伝えたいことや表現方法について主体的に考え、改善していこうとする態度が見られました。学習の振り返りの言葉から、学習内容が整理されたり、発想が広がっていったりすることが明らかになりました。

課題

○企画書に自分の考えを自分の言葉で記入できる児童を育てるためには継続した取組が大切です。まとめ表現する力の系統性を明らかにして、小中９年間を見通した取組を考えていく必要があります。

問い合わせ先　群馬県総合教育センター
担当係：幼児教育センター
０２７０－２６－９２２１（直通）